

# 財政収支の中期見通し

## (令和2年度～令和6年度)

毎年度公表する「財政収支の中期見通し」につきましては、社会経済状況、国の制度改正等の影響を反映させておりますが、今回の令和2年度から令和6年度につきましては、これに加え、新型コロナウイルス感染症拡大が本市財政に与える影響を可能な限り見通したうえで試算いたしました。

その結果、財政状況については、市税の大幅な減収が見込まれるほか、社会保障関係費や公共施設の維持管理・更新経費への対応に加えて、引き続き取り組む必要がある感染症対策などを考慮すると、厳しい財政運営を強いられる状況が予想されます。

したがって、引き続き行政改革など財政健全化に向けた取組を推進し、将来にわたって質の高い行政サービスが提供できるよう、持続可能で安定的な財政運営に努めてまいります。

大分市財務部財政課

令和3年2月

## 財政収支の中期見通し試算の説明

### < 1 > 歳 入

- ・市 税 令和2年度見込額をもとに、税制改正や固定資産税評価替等を考慮し試算した。  
なお、新型コロナウイルス感染症による影響は令和3年度までとし、令和4年度以降は加味していない。(以下同じ)
- ・地方交付税 令和2年度見込額をもとに、基準財政需要額及び基準財政収入額をそれぞれ推計して試算した。
- ・市 債 市債発行額は、主に投資的経費の充当財源として、現行の対象事業や充当率により試算するとともに、公共施設等総合管理計画に係る施設の維持管理・更新等の経費に伴う特定財源としての起債額を加算した。  
また、臨時財政対策債については、令和3年度発行見込額から市税等の推計をもとに発行可能額を算出し試算した。

### < 2 > 歳 出

- ・人 件 費 令和2年度の人件費をもとに今後の職員数の推移を見込み、退職手当は定年退職者数などを積み上げて試算した。
- ・扶 助 費 障がい者(児)の介護・訓練等に対する給付費など障がい福祉費の増額のほか、保育の拡充等に伴う児童福祉費の増額等、各制度ごとに今後の伸び率を推計して試算した。
- ・公 債 費 過去に借り入れた市債の償還金に、今後発行見込みの市債の償還金を加算した。
- ・投資的経費 事業規模200億円を確保し、労務単価の上昇などを加味し試算するとともに、公共施設等総合管理計画に係る施設の維持管理・更新等の経費を加算した。

## 財政収支の中期見通し（一般会計）

単位：億円

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市 税	782	765	775	782	780
地 方 交 付 税	80	89	81	80	92
国 県 支 出 金	1,063	554	530	537	550
市 債	189	190	222	224	220
臨時財政対策債	61	98	95	92	87
そ の 他	249	257	295	294	298
<b>歳 入 A</b>	<b>2,363</b>	<b>1,855</b>	<b>1,903</b>	<b>1,917</b>	<b>1,940</b>
義 務 的 経 費	1,072	1,092	1,094	1,089	1,089
人 件 費	300	307	304	305	305
扶 助 費	583	593	599	601	603
公 債 費	189	192	191	183	181
投 資 的 経 費	226	210	244	257	279
そ の 他	1,105	583	580	582	581
国保等保険事業繰出等	162	165	166	168	170
<b>歳 出 B</b>	<b>2,403</b>	<b>1,885</b>	<b>1,918</b>	<b>1,928</b>	<b>1,949</b>

※臨時財政対策債は、国の地方交付税の原資不足分に対する地方債への振替措置として発行するもの。

収 支 A-B	△40	△30	△15	△11	△9
収 支 不 足 の 累 計	△40	△70	△85	△96	△105

基 金 繰 入 金	40	30	15	11	9
基 金 積 立 金					
主 要 3 基 金 残 高	164 (△37)	134 (△57)	119 (△54)	108 (△64)	99

※主要3基金とは、財政調整基金、減債基金、市有財産整備基金をいう。

( ) 内の数字は、昨年度公表の中期見通しからの増減額。

